

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明		
家計 動向 関連	良く なっている	その他専門店 〔酒〕（経営 者）	販売量の動き	・販売量に加えて、乗客数も増加している。単価の動 向も安定しており、大変良好である。		
	やや良く なっている	衣料品専門店 （経営者）	来客数の動き	・台風の接近など天候不順があったが、サッカーワ ールドカップが終わり、バーゲンなどの結果、昨年を上 回る成績を維持しており、客の購買意欲が変わってき ている。		
		乗用車販売店 （従業員）	販売量の動き	・新型車の人気好調で、新車販売台数が前年より増 加している。		
		旅行代理店（従 業員）	来客数の動き	・夏休みを控えて、2か月前より来店客が増加した。 家族旅行の相談、申込が多く、国内では、関東の大型 テーマパーク、北海道、沖縄、海外では、ハワイ、グ アムなど、夏のリゾート地の相談、申込が多い。		
		その他住宅〔不 動産〕（経営 者）	お客様の様子	・個人の中古住宅、住宅用地の買い注文を始め、事業 用地の購入依頼もやや増加している。		
変わらない		一般小売店〔書 籍〕（営業担 当）	お客様の様子	・必要な記事だけをメモ書きして、購入せずに帰る人 が多い。		
		百貨店（営業担 当）	それ以外	・対前年比では、来客数は20%の増加、売上は10%の 減少、客単価は15%アップした。中元商戦は食品主体 で展開し、前年並みの実績で順調に推移した。依頼主 及び送り先件数、また買上単価も前年並みとなった。 クリアランスは、連続台風の影響もあり、前年を下 回ったが、1人当たりの購入点数及び金額は増加し た。		
		百貨店（会計担 当）	販売量の動き	・夏のセール、中元商戦の販売量は、予想をだいぶ下 回る状態で推移しており、景気が底を打った感じはな い。		
		スーパー（店 長）	来客数の動き	・来客数の伸びが鈍く、売上に影響している。また、 暑さが予想以上でなく、夏の主力商品の飲料やアイス クリームの売上が良くない。		
		衣料品専門店 （店長）	販売量の動き	・まとめ買いをする客が非常に少ない。		
		家電量販店（営 業担当）	販売量の動き	・テレビ、洗濯機など必要度の高い商品は良いが、パ ソコンを含め、ほとんどの品種で前年を下回る状態が 続いている。		
		乗用車販売店 （管理担当）	お客様の様子	・車検などでも見積もりが欲しいとか、金額に対し、 非常にシビアな状態が続いている。		
		スナック（経営 者）	来客数の動き	・最近の客の動きは、2次会、3次会が少ない。		
		通信会社（営業 担当）	販売量の動き	・ボーナス時期は、販売を期待したが、4月ごろとあ まり変わらない。		
		設計事務所（職 員）	販売量の動き	・建設業からの発注量が増加せず、前年の半分程度 の状況が続いている。		
		やや悪く なっている		百貨店（売場主 任）	販売量の動き	・例年、セール時期は、多数の客が来店し、購買意欲 が強くなるが、今年は、来客数はあるものの、客の買 い方が非常に慎重で、単品買い、安くてもすぐには買 わないなど、客の購買動向が必要最小限のものを選ぶ 方向に強く変わってきている。
				スーパー（店 長）	販売量の動き	・売上、来客数とも、3か月前と比べて5ポイントほ どダウンしている。
スーパー（営業 担当）	販売量の動き			・土日、祝日、及び販促日は、対前年比100%を超 える状況だが、平日が不振であり、トータルすると前 年を割っている。		
乗用車販売店 （従業員）	販売量の動き			・従来のボーナス月は需要があったが、新型車の発表 もなく、マイナーチェンジ前ということもあり、販売 量が落ち込んでいる。		
都市型ホテル （経営者）	単価の動き			・販売単価の長期下落傾向が止まらない。来客数は横 ばい状態が続いている。		
タクシー運転手	お客様の様子			・暑くなって、本来なら、客が増加する時期である が、増加しない。夜も飲みに出る人は極端に減ってい る。		

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	悪くなっている	一般小売店〔生花〕（経営者） 一般小売店〔酒類〕（経営者） 衣料品専門店（経営者）	競争相手の様子 販売量の動き 来客数の動き	・今年はお中元の数が少なく、例年の半分以下である。 ・お中元のシーズンだが、例年よりも大幅に件数が減っている。 ・中心商店街の交通量が二桁のマイナスになっている。
企業 動向 関連	良くなっている			
	やや良くなっている	化学工業（営業担当） 電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き 受注量や販売量の動き	・必要量の生産在庫確保が明確に提示されている。 ・大手企業からの受注が増加している。
	変わらない	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・従来の商品は、前年の実績に達していない。新しい商品でカバーしている。
		一般機械器具製造業（経理担当）	取引先の様子	・ユーザーの低価格志向が一段と強く、また、法改正に対する対応の問題があり、受注に停滞感がある。
		建設業（経営者） 広告代理店（経営者）	受注価格や販売価格の動き 取引先の様子	・民間工事は低価格でないと受注できない状況が続いている。 ・百貨店、スーパー、専門店とも、夏のセールが低調である。中元贈答品の低価格化も止まらない。
	やや悪くなっている	食料品製造業（従業員） 公認会計士	受注量や販売量の動き 取引先の様子	・中国の野菜問題等で販売量が減少している。 ・各業種の月次試算表を見ると、3か月前よりも悪化している。特に小売業は、売上が伸びていない。建設、設備投資関係も売上が、伸びていない。
悪くなっている	-	-	-	
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている			
	変わらない	求人情報誌制作会社（編集者）	求人数の動き	・特に中途採用の求人に関しては、積極的な企業が増えている。採用したいと思うだけで、行動に移っていない経営者が多い。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・一般求職者の増加が著しい。求人は低水準で、増加する傾向が見られない。
	やや悪くなっている	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人が12か月連続で、対前年同月比マイナスとなっている。建設業、製造業は、3か月連続の二桁の減少となっている。
悪くなっている				